

2020年度 KYFA第18回九州女子サッカーリーグ・チャレンジカップ 実施要項

1. 主 旨 九州サッカー協会は、九州地域における女子のサッカー技術の向上と健全な心身の育成を図り、広く女子サッカーの普及振興に寄与することを目的とし、九州女子サッカーリーグへの加盟希望チームによる大会として実施する。
2. 名 称 KYFA第18回九州女子サッカーリーグ・チャレンジカップ
3. 主 催 一般社団法人 九州サッカー協会
4. 主 管 一般社団法人 大分県サッカー協会
九州女子サッカーリーグ連盟
5. 協 賛 (株)モルテン、名鉄観光サービス(株)
6. 日 程 2021年3月6日(土)・7日(日)
会 場： 大分県中津市永添運動公園(人工芝)(天然芝)
組合せ： (一社)九州サッカー協会女子委員会において抽選を行い決定する。
監督会議： 日時 2021年3月1日(月)19時00分(WEB会議)
*詳細は後日連絡します。
開会式： 実施しない。
7. 参加資格
 - (1) (公財)日本サッカー協会に「女子」の種別で登録した加盟登録チームであること。
 - (2) 2008年(平成20年)4月1日以前に生まれた女子選手であり、2021年1月31日(日)までに(公財)日本サッカー協会に登録(追加登録も含む)されていること。
小学生は出場できない。
 - (3) クラブ申請制度の適用： (公財)日本サッカー協会により「クラブ申請」を承認された「クラブ」に所属するチームについては、同一「クラブ」内のチームから移籍すること無く、上記(1)のチームで参加することができる。この場合、同一「クラブ」内のチームであれば、複数のチームから選手を参加させることも可能とする。
なお、選手は、上記(2)を満たしていること。選手が所属するチームの種別・種別区分は問わない。
なお、本項の適用対象となる選手は下記登録種別区分のとおりとする。
 - 1)参加チームの種別区分が「一般・レディース・大学」の場合同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「高校」「クラブ高校(高校生)」「中学」「クラブ(中学生)」のチームから選手を参加させることができる。
 - 2)参加チームの種別区分が「高校・クラブ(高校生)」の場合同一「クラブ」内のチーム登録種別区分「中学」「クラブ(中学生)」のチームから選手を参加させることができる。
 但し、本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
 - (4) 外国籍選手：5名まで登録でき、1試合3名まで出場できる。
 - (5) 移籍選手：本大会の予選を通して、選手は他のチームで参加(参加申込)していないこと。
8. 参加チームの決定方法
 - (1) 参加チームは、各県女子サッカーリーグの1位チーム、1位チームが出場しない場合は、2位チームもしくは県協会の推薦するチーム。
 - (2) 県リーグを実施していない県にあっては、県協会が推薦するチーム。
 - (3) 九州各県1チームの参加とする。不参加県が生じた場合の補充は行わない。
9. 大会形式 九州各県の代表8チームによるトーナメント方式により、優勝チームを決定する。
ただし、参加チームが8に満たない場合は、リーグ戦方式またはトーナメント方式等で優勝チームを決定する。
10. 競技規則 本年度実施の(公財)日本サッカー協会「サッカー競技規則」による。

11. 競技会規定

以下の項目については本大会の規定を定める。

(1) 競技のフィールド

フィールド表面は平坦で常緑な天然芝であり、ピッチサイズは原則 105m×68m であること。
ただし、ロングパイル人工芝基準を満たした人工芝でも可である。

(2) ボール

試合球はモルテン社製ボール『ヴァンタッジオ 4900(ピンク)5 号品番：F5V4900-P』とする。

(3) 競技者の数

- ① 競技者の数：11 名
- ② 交代要員の数：7 名以内
- ③ 交代を行うことができる数：5 名以内
※延長戦なし

選手交代は、後半の交代回数を 3 回までとする。(1 回に複数人を交代することは可能) 前半、
ハーフタイム、延長戦に入る前のインターバルでの選手交代は、後半の交代回数に含まれない。

- ④ ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数：3 名以内

(4) 役員の数

テクニカルエリアに入ることができる役員の数：6 名以内

(5) テクニカルエリア：設置する

(6) 競技者の用具

① ユニフォーム

- a. ユニフォームについては正副 2 色 (シャツ・ショーツ・ソックス、FP・GK 用共) を参加申込みの際に記載し、各試合に必ず携行すること。参加申込時に登録されたものを原則とする。正副の 2 色については明確な異なる色とし、同色の使用は避けること。
- b. J クラブ傘下のチームについては、(公財)日本プロサッカーリーグ(J リーグ)のユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。
また、(一社)日本女子サッカーリーグ加盟チーム又はその傘下のチームについては、(一社)日本女子サッカーリーグのユニフォーム要項に認められたユニフォームであれば使用を認められる。ただし一部でも仕様が異なる場合は認められない。この際、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得ない場合、審判員用のカラーシャツを複数色、チームで準備出来る場合のみ使用を認められる。
- c. 主審は、対戦するチームのユニフォームの色彩が類似しており判別がしがたいと判断したときは、両チームの立ち合いのもとに、その試合において着用するユニフォームを決定する。
- d. 前項の場合、主審は、両チームの各 2 組のユニフォームのうちから、シャツ、ショーツ及びソックスのそれぞれについて、判別にしやすい組合せを決定することができる。
- e. チームのユニフォーム (GK のユニフォームを含む) のうちシャツの色彩は、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
- g. シャツの前面・背面に参加申込の際に登録した選手番号を付けること。ショーツの選手番号についてはつけることが望ましい。
- h. ユニフォームの色、選手番号の参加申込締切日以後の変更は認めない。
- i. ユニフォームへの広告表示については (公財) 日本サッカー協会「ユニフォーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認める。
- j. 縞のユニフォームに番号表示をする際、明確な識別が困難なときには 2.5cm～3.5cm 四方の台地に背番号を、1.0cm～1.5cm 四方の台地に胸番号を付けること。
- k. ソックスの上にテープまたは、その他の材質のものを貼り付けるまたは外部に着用する場合、それは着用するまたは覆う部分のソックスの色と同じ、または透明なものでなければならない。
- l. その他の項目については (公財) 日本サッカー協会のユニフォーム規程に基づいたユニフォームを使用しなければならない。

(7) 試合時間

- ① 試合時間は、60 分 (前後半各 30 分) の総当たりリーグ戦とする。
ハーフタイムのインターバル (前半終了から後半開始まで)：原則 10 分間
- ② 試合の勝者を決定する方法 (試合時間内で勝敗が決しない場合)

- ・ P K方式を行う。(KFPM)
- ・ P K方式に入る前のインターバル：1分
- ③ アディショナルタイムの表示：行う
- (8) マッチコーディネーションミーティング：行わない。
- (9) その他
 - ① 第4の審判員の任命：行う
 - ② 負傷者の対応：主審が認めた場合のみ、最大2名ピッチへの入場を許可される
 - ③ ベンチ入りできる人数は最大13名(交代要員7名、役員6名)とする。
 - ④ メンバー提出用紙：試合開始70分前までに本部に出場選手の登録選手証と共に提出する。
(ユニフォームカラーは無記入)
 - ⑤ 暑熱下において、熱中対策としてCooling breakまたは飲水タイムを採用する。
(コロナ対策の一環として飲水タイムを設ける)
 - ⑥ 勝ち点は次のとおり：勝ち3点・PK勝ち2点・PK負け1点・負け0点とする。
勝ち点の多いチームを上位とする。なお、勝ち点と同じ場合は
1、得失点 2、対戦チームの成績 3、抽選とする。

12. 懲 罰

- (1) 本大会の県予選(県リーグ等)は懲罰規定上の同一競技会とみなし、予選終了時点で未消化の出場停止処分は本大会において順次消化する。ただし、警告の累積による場合を除く。
- (2) 本大会は、(公財)日本サッカー協会「懲罰規程」に則り、大会規律委員会を設ける。
- (3) 大会規律委員会の委員長は女子委員長とし、委員については委員長が決定する。
- (4) 本大会期間中の全ての警告は累積となり、(ペナルティーマークからのキック時の警告も含む)本大会期間中に警告を2回受けた選手は、次の1試合に出場できない。
- (5) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できず、それ以降の処置については大会規律委員会において決定する。
- (6) 本実施要項に記載事項にない懲罰に関する事項は、大会規律委員会にて決定する。
- (7) 懲罰処分の有無に関わらず、別紙懲罰処分アンケートを参加申込書と合わせ提出すること。

13. 大会参加申込

- (1) 参加申込し得る人員は、各チーム役員(代表者、監督、コーチ)6名、選手30名を最大とする。(ポジションについては、GK、DF、MF、FWと記入し、ゲームキャプテンに○を付けること。)
- (2) 参加申込は所定の申込書に必要事項を入力、記入の上、期日までに下記申込先に送信、郵送する。また、プライバシーポリシーも同様とする。
※事務処理簡素化のため、参加申込書のデータファイル(Excel形式)を下記アドレスまで添付ファイルにて送ってください。
- (3) 申込締切日 令和3年2月12日(金)必着
- (4) 申込先 〒871-0125
大分市大字松岡6841
(一社)大分県サッカー協会
TEL:097-573-2288 FAX:097-573-2290
E-mail:webmaster@lady.ofa.or.jp
- (5) 必ず参加資格を確認の上、県サッカー協会会長印を捺印し原本を郵送すること。
- (6) 上記(3)の申込締切り以降の申込書内容の変更は原則認めない。ただし、役員の変更は可能とする。

14. 参加料 30,000円(必ず口座振り込みとする。)

- (1) 期限日までに、下記振込先まで振込むこと。
但し、手数料については、各チーム負担とする。
期限日：令和3年2月12日(金)
振込先：大分銀行 南支店 普通預金
口座番号：7500959
口座名義：(一社)大分県サッカー協会

15. 選手証

(公財)日本サッカー協会登録及び本大会に参加申込みを完了した選手のみが出場する権利を有する。選手は、試合出場に際し(公財)日本サッカー協会発行の選手証(顔写真添付)を原則として持参しなければならない。
ただし電子登録証(写真が登録されたもの)が確認できる場合は出場を認めるものとする。

16. 表彰

- (1) 優勝・準優勝チームに表彰状ならび楯を授与する。
- (2) 表彰式は決勝戦終了後に試合会場にて行う。
- (3) 優勝チームは2021年度第24回九州女子サッカーリーグ(2部)への加盟資格と義務を得る。
(自動昇格)
2021年度第24回九州女子サッカーリーグは、1部8チーム、2部9チームで実施する。

17. 交通・宿泊

- (1) 交通費・宿泊費は全てチーム負担とする。
- (2) 宿泊・弁当等は、名鉄観光サービス(株)を斡旋します。
名鉄観光サービス株式会社 大分支店
担当者：井原 秀徹
携帯電話：080-1577-3485 E-mail:shutetsu.ihara@mwt.co.jp

18. 傷害補償

チームの責任において傷害保険に加入すること。
大会会場において疾病・傷害が発生した場合、大会主催側は原則として応急処置のみを行うものとする。

19. その他

- (1) 大会規律に違反し、その他不都合な行為のあった時は、そのチームの出場を停止する。
- (2) 大会要項に規定されていない事項については本大会実施委員会において協議の上決定する。
- (3) その他お尋ね等ございましたら、下記までご連絡ください。

(一社)大分県サッカー協会女子委員会
大会運営担当 荒川 幸大
携帯：090-1519-2014
E-mail：arakawa@verspah.jp

九州女子サッカーリーグ連盟委員長
三ツ元 政行(携帯:090-3322-8741)

20. 付記

雷、台風等の自然災害時においては可能な限り限られた範囲内で最大限大会を実施する。実施不可能と判断された場合は大会本部と女子委員会において対応を決定する。対応策がない場合は抽選で決定する。その際、原則として大会参加料は返金しないものとする。

以上